

## 介護等体験の実施にあたって

介護等体験の実施概要は下記のとおりです。当日までに内容をよく確認しておいてください。  
分からないことがありましたら、事前に大学の介護等体験担当をとおして、問い合わせてください。

### 記

#### 1 集合時刻・場所

- 時刻：8時15分集合（1階・玄関ホール） ※学校には、都道側通用門から入ってください。  
\*校舎内には、8時5分から入ることができます。玄関で名簿にチェックをしてください。  
\*学校前の歩道は狭いので、正門前での待ち合わせはしないでください。
- 場所：東京都立調布特別支援学校 調布市調布ヶ丘1丁目1-2  
\*事前に、学校のホームページ等で所在地を確認してください。（最終頁に地図があります）  
\*「最寄り駅」は京王線調布駅、駅から徒歩10分です。  
\*安全管理上、自転車・バイク・自動車での来校は不可です。  
\*経営企画室窓口への挨拶や受付は必要ありません

#### ■遅刻・無断欠席は厳禁です。

- 連絡なく遅刻・欠席した場合は、今年度の介護等体験を中止とさせていただきます。
- ・原則として、交通機関の遅延以外の遅刻は認めません。
  - ・遅刻、欠席については理由に関わらず大学に連絡し、大学の担当者から学校に連絡をしてもらうようにしてください。学生から学校に直接、連絡をしないようにしてください。
- ただし、実習当日の朝、大学に連絡がつかない場合は、直接学校へ連絡してください。
- \*校外での活動の場合は、集合時刻や集合、服装等が異なることがあります。
- 1日目が校外での活動の場合は、事前に大学をとおしてお知らせします。
- 2日目の場合は、1日目にお伝えします。

#### 2 持ち物

- ①着替え（Tシャツ、ジャージ）
- ②弁当
  - \*本校では児童・生徒とは別室での喫食となりますが、食物アレルギー対策として、ピーナッツをはじめとするナッツ類の校内への持ち込みを禁止しています。
  - \*飲み物はお茶、水の持参をお願いします。ジュース、スポーツドリンクは原則、不可です。
- ③介護等体験日誌
- ④筆記用具（黒ボールペン）
  - \*日誌への記入では、鉛筆・消せるボールペンの使用は不可です。
- ⑤履いてきた外靴を入れるビニール袋
- ⑥上履き用の運動靴
- ⑦外履き用の運動靴（スリッパでの活動はできません） \*上履きとの兼用は不可。
- ⑧水泳指導補助の場合は、サンダル持参。（6月2日～9月12日の期間のみ）  
体験生は入水しませんが、濡れる可能性があるため、Tシャツ、ジャージ等の着替えを御準備ください。なお、水着は必要ありません。

#### ■忘れ物は厳禁です。体験の途中で、校外に出て昼食を購入する時間はありません。

### 3 服装

大学以外の機関の訪問にふさわしい清潔感のある服装（スーツ等）で来校し、学校でジャージ等に更衣をしてください。体験終了後は、スーツ等に更衣をして下校してください。

- \*運動したり、汚れたりすることがありますので、更衣室で必ず着替えてください。
- \*襟ぐりの広いTシャツ等、過度に肌を露出する服は控えてください。
- \*児童・生徒のけがを防止するため、長い爪やアクセサリーの着用は厳禁です。
- \*教育の場にふさわしい髪色・髪型にしてください。長い髪はまとめてください。
- \*服装や髪色・髪型が体験に影響のある場合は、体験をお断りすることがあります。

### 4 証明書の送付方法

- ・証明書は個別に発行しません。（後日、まとめて大学に送付します。）
- ・証明書の「証明欄」は本校で記入しますので、絶対に自分で記入しないでください。
- ・次の介護等体験予定等により、至急の発行が必要な場合は、大学をとおして、事前に申し出てください。なお、証明書の再発行はしませんので大切に保管してください。

### 5 介護等体験の流れ（\*配置される学年により変わる場合があります）

1 日 目	～8：15	8：15までに学校に到着。名簿に○印・当日の体調チェックを付け、担当者が来るまで玄関ホールで待機
	8：15	点呼、更衣場所への案内⇒更衣
	8：25	着替え終了後、図書室（又は生活訓練室）集合 *事前オリエンテーション（注意事項の確認、名札作成、貴重品の回収等） *終了後、担当者が玄関ホールまで案内します
	8：40	児童・生徒玄関で、配当クラス教員と顔合わせ⇒午前の介護等体験
	12：00頃	昼食（*学部・学年により時間が異なります。）
		午後の介護等体験⇒教室の清掃・消毒等の業務体験⇒介護等体験日誌の記入
	～16：15	16:15までに介護等体験日誌を担当クラス教員に提出⇒点検、押印
	16：15～25	更衣場所で着替え
	16：25～ 16：30	職員室で教務部担当者から貴重品を返却してもらう 貴重品用袋・名札ケースを返却後、解散。
2 日 目	8：15～35	8：15までに学校に到着。名簿に○印・当日の体調チェックを付け、点呼時に貴重品を担当者に預けてから、更衣場所で着がえ
	8：35	更衣終了後、1日目で所属した教室に自分の荷物を置きに行く。
	8：40	玄関ホール集合⇒午前の介護等体験
	12：00頃	昼食（*学部・学年により時間が異なります）
		午後の介護等体験⇒教室の清掃・消毒等の業務体験⇒介護等体験日誌の記入
	～16：15	16:15までに、介護等体験日誌を担当クラス教員に提出⇒点検、押印
	16：15～25	更衣場所で着替え
	16：25～ 16：30	職員室で教務部担当者から貴重品を返却してもらう 貴重品用袋・名札ケースを返却後、解散。

## 6 注意事項

### (1) 児童・生徒について

- ・人権尊重の精神に反するような言動は、絶対に行わないこと。  
(例) 移動を促しても、座り込んで動かない児童の手を無理やり引っ張る。  
(例) 保護者や教員には挨拶をするが、児童・生徒には話しかけない。
- ・児童・生徒の名前が記載されているものは、全て個人情報として扱われます。介護等体験の日記や感想文には、決して個人の実名を書かないでください。また、SNS やブログなどに児童・生徒の個人名を書き込むことも厳禁です。

### (2) 荷物等について

- ・弁当を含めた荷物は受け入れクラスに持っていきます。着替え場所などに放置することのないようにしてください。
- ・ごみは必ず全て持ち帰ってください。(弁当の空き箱、ペットボトル等)
- ・活動中は携帯電話の使用はできません。貴重品として預けてください。

### (3) 施設について

- ・職員室は立ち入り禁止です。日記の提出などは、入口から近くの教員に伝えてください。
- ・本校のトイレ使用では、特に小学部の男子トイレでは女性教員がトイレ指導のために入ることがあります。男子学生がトイレを使用する際は、入口近くにあるマグネットシート(「男性が使用中です」)をトイレのドアに貼ってから、使用してください。

### (4) 体験後について

- ・当日の体験が終了したら、担当クラス教員の指示に従って、事務作業や更衣を済ませて下校してください。
- ・帰りの際に日記と貴重品を職員室まで取りに行き、貴重品袋と名札ケースは教務部介護等体験担当に必ず返却してください。(名前を書いた紙は抜き取って各自で保管し、2日目も使用しますので持参してください。)

### (5) その他

- ・敷地内は禁煙です。

☆本校ホームページ「学校紹介」の中にある「トラサポネット」から「東京都立調布特別支援学校の概要」を確認の上、体験に臨んでください。

